

## 投資事業評価調書(新規)

課室名	道路保全課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	道路保全課長 竹谷 徹 (土居 康成)	内線	4 3 8 9 ( 4 3 9 9 )
-----	-------	---------------------	------------------------	----	------------------------

事業種目	交通安全 施設整備	事業名	事業区間	総事業費	約7億円 (内用地補償費 約2.4億円)
		特定交通安全施設等 整備事業 (主)福良江井岩屋線	津名郡 五色町 都志		
所在地				着工予定年度	完成予定年度
津名郡 五色町 都志				平成 16 年度	平成 19 年度
事業目的			事業内容		
交通安全対策 交通量の多い当該道路に自転車歩行者道を整備し、歩車の分離を図るとともに、あわせて都志交差点や五色大橋交差点における交差点改良(右折レーン設置)を行うことにより交通安全対策を推進する。			自転車歩行者道整備(片側) L = 6 0 0 m W = 3 . 0 ( 3 . 5 ) m < 現況 > 概ね歩道なし		
評価視点					
(1)必要性 快適性・ゆとり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車交通量、自転車・歩行者交通量が多い。 (自動車 5,578 台/日、歩行者 88 人/日、自転車 83 台/日)</li> <li>・過去5年間の自転車・歩行者の交通事故件数(1件)</li> <li>・死傷事故率(24人/億台km)</li> <li>・沿道には町民センター(年間約9,000人の方が公民館活動やサークル活動に利用)、町立青少年センター、五色町役場(約100m)、都志小学校(約160m)などの公共施設があり、五色中学校の通学路に指定され、淡路高校への自転車通学の路線でもあり、多様な通行状況である。</li> <li>・「福祉のまちづくり重点地区(都志地区)」内における整備計画に、歩道の設置が位置付けられている。</li> <li>・住民参加による交通安全総点検を実施し、歩道設置の必要性が指摘された。</li> <li>・自転車歩行者道等による広域な連携整備の推進を目的とした「淡路自然歴史回廊」の北淡路エリア(はなルート)に成っている。</li> <li>・前後の整備状況 (起点側:都志小学校への正門への町道に接続、終点側:整備済み)</li> <li>・幅広歩道の整備(3.5m)</li> </ul>				
(2)有効性・効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自転車・歩行者の安全な通行が確保され、投資効果が期待できる。</li> <li>・五色大橋については、都志川統合2級河川整備事業と一体的に施工。</li> <li>・円滑な用地取得に向けて、地元協力体制等執行環境が整っている。</li> </ul>				
(3)環境適合性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・透水性舗装の採用により、雨水の地中への還元が図れる。</li> </ul>				
(4)優先性	<p>当該箇所は、五色町役場や町民センターなど公共施設が集積する地域で、「福祉のまちづくり重点地区」内にある。また都志小学校や五色中学校への通学など、児童、高齢者等多様な通行状況である。自動車交通が多いことから事故の発生が懸念されるため、早急に自転車歩行者道整備を図る必要がある。</p>				

